

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成25年10月17日 (2013.10.17)

【公開番号】特開2012-59056(P2012-59056A)

【公開日】平成24年3月22日 (2012.3.22)

【年通号数】公開・登録公報2012-012

【出願番号】特願2010-202212(P2010-202212)

【国際特許分類】

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 13/00 5 4 0 C

【手続補正書】

【提出日】平成25年8月29日 (2013.8.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

コンテンツを配信するサーバと、当該サーバから配信されたコンテンツを受信して再生するコンテンツ再生装置とを備えたコンテンツ配信システムにおいて、

上記サーバは、

更新された上記コンテンツを特定する情報を含んだ更新情報を次に取得すべき時刻である次回取得時刻を決定する決定手段と、

決定された上記次回取得時刻を含んだ新たな上記更新情報を生成する生成手段と、

上記コンテンツ再生装置からの要求に応じて、生成された上記更新情報を上記コンテンツ再生装置に送信する送信手段とを備えており、

上記コンテンツ再生装置は、

上記更新情報をサーバから取得する取得手段と、

取得された上記更新情報に含まれている上記次回取得時刻に基づいて、上記取得手段が次に上記更新情報を取得すべき時刻を設定する設定手段とを備えていることを特徴とするコンテンツ配信システム。

【請求項 2】

上記コンテンツ配信システムは、上記コンテンツ再生装置を複数備えており、

上記決定手段は、上記コンテンツ再生装置ごとに異なる上記次回取得時刻を決定することを特徴とする請求項 1 に記載のコンテンツ配信システム。

【請求項 3】

上記決定手段は、現在の時刻に一定の時間を加えた時刻を、上記次回取得時刻として決定することを特徴とする請求項 1 または 2 に記載のコンテンツ配信システム。

【請求項 4】

上記決定手段は、上記コンテンツが上記サーバから取得可能になる時刻以降の時刻を、上記次回取得時刻として決定することを特徴とする請求項 1 または 2 に記載のコンテンツ配信システム。

【請求項 5】

上記コンテンツ配信システムは、上記コンテンツ再生装置を複数備えており、

上記生成手段は、上記コンテンツ再生装置ごとに、上記更新情報を生成するタイミングを異ならせることを特徴とする請求項 1 ～ 4 のいずれか 1 項に記載のコンテンツ配信シス

テム。

【請求項 6】

上記コンテンツ再生装置は、上記更新情報を取得してから、設定された上記時刻までの間、コンテンツ再生装置の消費電力を低下させるモードで動作することを特徴とする請求項 1 ～ 5 のいずれか 1 項に記載のコンテンツ配信システム。

【請求項 7】

上記コンテンツ再生装置は、上記更新情報を取得してから、設定された上記時刻までの間、コンテンツ再生装置の電源をオフすることを特徴とする請求項 6 に記載のコンテンツ配信システム。

【請求項 8】

サーバから配信されたコンテンツを受信して再生するコンテンツ再生装置に当該コンテンツを配信するサーバにおいて、

更新された上記コンテンツを特定する情報を含んだ更新情報を次に取得すべき時刻である次回取得時刻を決定する決定手段と、

決定された上記次回取得時刻を含んだ新たな上記更新情報を生成する生成手段と、

上記コンテンツ再生装置からの要求に応じて、生成された上記更新情報を上記コンテンツ再生装置に送信する送信手段とを備えていることを特徴とするサーバ。

【請求項 9】

サーバから配信されたコンテンツを受信して再生するコンテンツ再生装置において、

上記サーバから送信された、更新された上記コンテンツを特定する情報を含んだ更新情報を次に取得すべき時刻である次回取得時刻を含んだ更新情報を、上記サーバから取得する取得手段と、

受信された上記更新情報に含まれている上記次回取得時刻に基づいて、上記取得手段が次に上記更新情報を取得すべき時刻を設定する設定手段とを備えていることを特徴とするコンテンツ再生装置。

【請求項 10】

コンテンツを配信するサーバと、当該サーバから配信されたコンテンツを受信して再生するコンテンツ再生装置とを備えたコンテンツ配信システムが実行するコンテンツ配信方法において

上記サーバは、

更新された上記コンテンツを特定する情報を含んだ更新情報を次に取得すべき時刻である次回取得時刻を決定する決定工程と、

決定された上記次回取得時刻を含んだ新たな上記更新情報を生成する生成工程と、

上記コンテンツ再生装置からの要求に応じて、生成された上記更新情報を上記コンテンツ再生装置に送信する送信工程とを実行し、

上記コンテンツ再生装置は、

上記更新情報をサーバから取得する取得工程と、

取得された上記更新情報に含まれている上記次回取得時刻に基づいて、上記取得工程において次に上記更新情報を取得すべき時刻を設定する設定工程と、
を実行することを特徴とするコンテンツ配信方法。

【請求項 11】

請求項 1 から 7 のいずれか 1 項に記載のコンテンツ配信システムを動作させるプログラムであって、コンピュータを上記の各手段として機能させるためのプログラム。

【請求項 12】

請求項 11 に記載のプログラムを記録しているコンピュータ読み取り可能な記録媒体。